

マレーシアにおける三菱地所グループ初のプロジェクト クアラルンプールで住宅開発事業に参画

三菱地所レジデンス株式会社は、マレーシア・クアラルンプールで住宅開発事業に参画することとなりました。マレーシア現地のデベロッパーであるIGB社と住宅子会社であるTan&Tan社が設立したプロジェクト会社の株式の30%を取得し、総戸数400戸の分譲マンション「Stonor 3」の開発に参画します。本事業は三菱地所グループとしてはマレーシアでの初の事業となり、総売上は約6.5億リンギット(約203億円)を見込んでいます。

本プロジェクトでは、マレーシアのクアラルンプールにおいて、アッパーミドル層を主な顧客ターゲットとする、2BR・3BRを中心とした住宅開発を行います。クアラルンプールは、安定した経済成長、首都への人口の流入、公共交通機関の拡張計画により、分譲住宅事業における魅力ある市場と考えています。

共同事業を行うIGB社は、豊富な開発実績を誇るマレーシア大手の総合デベロッパーであり、クアラルンプールを中心にホテル事業や商業施設開発等を行っており、住宅開発については100%子会社であるTan&Tan社を通じて事業を行っています。三菱地所レジデンスは、本プロジェクトへの参画を通じて、東南アジアでの事業ノウハウの更なる蓄積に向け、IGB社と長期的なパートナーシップを構築し、継続的に共同事業を実施する予定です。

三菱地所グループでは、米国・英国・アジア諸国の3極体制で事業を展開しており、成長著しい東南アジアにおいても積極的に事業に取り組んできました。本プロジェクトにより、既に事業参画しているタイとともに、アジアにおける事業拠点を更に拡大します。今後も、国内における事業実績を活かしつつ、海外での事業経験・ノウハウを蓄積すべく、新たな事業に積極的に取り組み、グローバルに不動産事業を展開していきます。

【Stonor 3 完成予想パース】



▲北西側

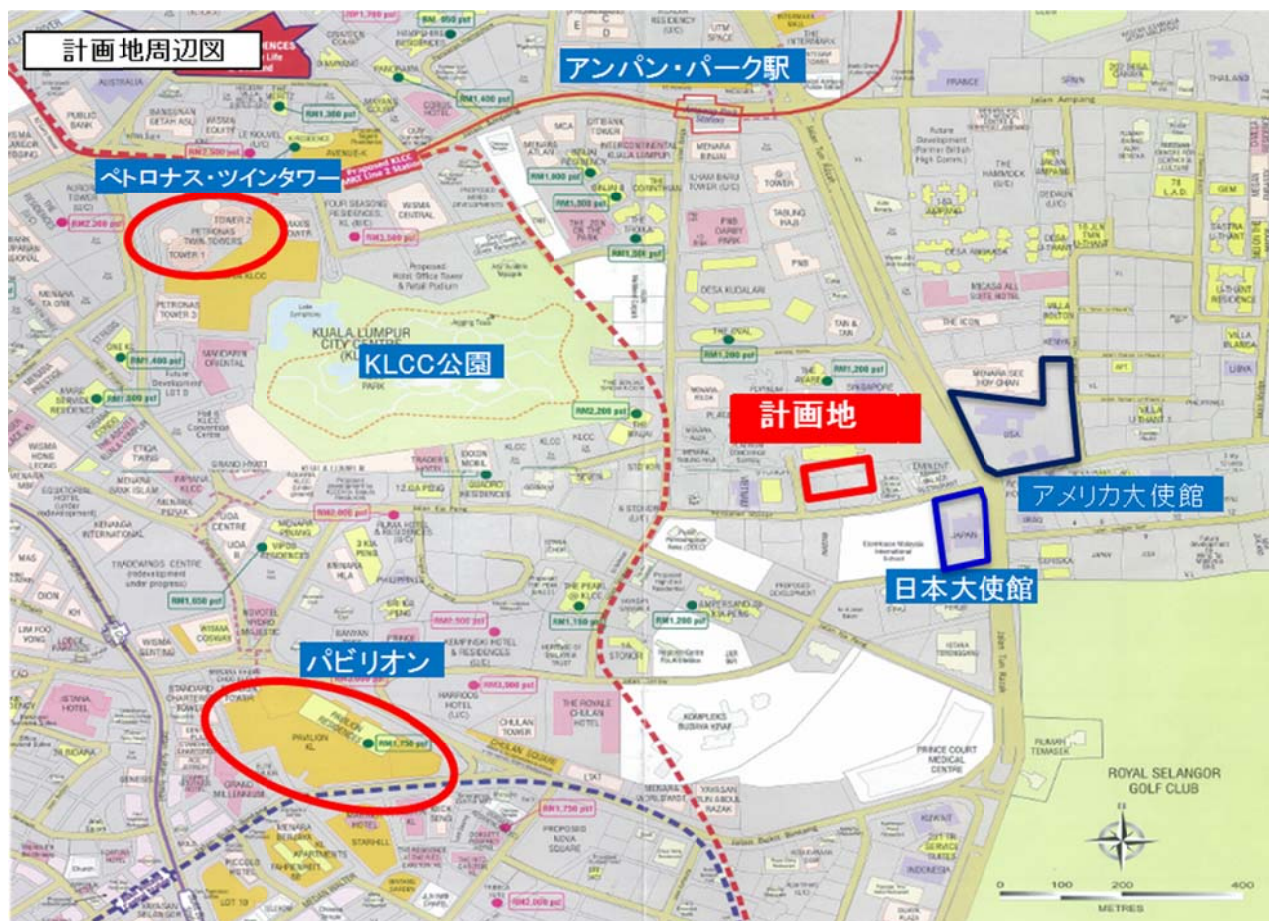


▲南東側

■本プロジェクトの特徴

人口約720万人のクアラルンプール大都市圏は世帯数が増加傾向にあり、都市部への人口流入、所得の向上等を背景に住宅需要が旺盛なマーケットです。

今回のプロジェクトは、クアラルンプールの中心部に位置し、マレーシアの象徴でもあるペトロナスツインタワーや大規模商業施設であるパビリオンにもほど近い都心性と、日本大使館やアメリカ大使館も立ち並ぶ高級住宅地としての環境を併せ持つエリアに立地しています。



■プロジェクト概要

物件名称：Stonor3

所在地：マレーシア国クアラルンプール特別区ストナー

敷地面積：約5,897㎡

総戸数：400戸（予定）

間取り：1BR～3BR（予定）

専有面積：61.0～122.3㎡、中心面積帯88㎡台（予定）

価格帯：未定

スケジュール：2014年10月 着工予定

2015年 6月 販売開始予定

2018年10月 竣工予定



▲スカイデッキ



▲スカイデッキ



▲スイミングプール



▲スカイデッキ



▲フィットネスルーム

■IGB社・Tan&Tan社について

IGB社は1964年に設立された大手不動産会社(マレーシア証券取引所上場)で、ホテルや商業施設等を中心に、総合的に不動産事業を手掛けており、クアラルンプールの大規模複合開発地「ミッドバレーシティ」を開発した事でも知られています。2012年には、国内の年間ベストデベロッパーを選ぶ「Top Property Developers Awards」第4位を受賞。2013年の年間売上高は約350億円で、売上同国第8位(上場不動産会社中)のデベロッパーです。住宅開発に関しては、主に100%子会社のTan&Tan社(マレーシア証券取引所上場)が担当しており、同社はマレーシア初の高級コンドミニアム(1984年完成)をクアラルンプールに開発した実績を持つ他、「Top Property Developers Awards」を10年連続で受賞する評価を得ています。



以 上

<参考>三菱地所グループのアジアでの事業（2014年9月現在）

【中国】

■蘇州工業園区内複合開発プロジェクト（蘇州市）

建物用途：住宅、商業施設ほか

敷地面積：約27,000㎡

建物規模：住宅約300戸

■上海嘉定区マンション開発プロジェクト（上海市）

建物用途：住宅（総戸数約1,500戸）、商業施設

敷地面積：約85,000㎡

建物規模：住宅約1,500戸

■凱徳卓錦万黛（成都龍泉区マンション開発プロジェクト）（成都市）

建物用途：住宅、商業施設ほか

敷地面積：約75,000㎡

建物規模：住宅約3,400戸

■吉林省長春市プロジェクト（長春市）

建物用途：住宅、オフィス、商業施設

敷地面積：約131,000㎡

建物規模：住宅約1,100戸（タウンハウス、マンション、SOHO合計戸数）

■瀋陽パークアウトレット（瀋陽市）

建物用途：商業施設

敷地面積：約130,000㎡

建物規模：約100店舗（第1期）

【台湾】

■台北南港複合開発プロジェクト（台北市）

建物用途：オフィス・ホテル・商業施設ほか

敷地面積：約67,000㎡

建物規模：オフィス棟、ホテル棟各30階建、商業施設棟、駐車場棟各14階建

【ベトナム】

■ホーチミン・マンション開発プロジェクト第1弾（ホーチミン市）

建物用途：住宅

敷地面積：約6,700㎡

建物規模：約402戸（第一期）

■ホーチミン・マンション開発プロジェクト第2弾（ホーチミン市）

建物用途：住宅

敷地面積：264,000㎡

建物規模：約1,230戸

【シンガポール】

■CapitaGreen

建物用途：オフィス

敷地面積：約5,500m²

建物規模：地上40階建

■Sky Habitat

建物用途：住宅

敷地面積：約12,000m²

建物規模：509戸

■Sky Vue

建物用途：住宅

敷地面積：約11,200m²

建物規模：694戸

【タイ】

■aspire Ratchada-Wongsawang

建物用途：住宅

敷地面積：約9,200m²

建物規模：1,232戸

■RHYTHM Asoke2

建物用途：住宅

敷地面積：約2,500m²

建物規模：346戸

■RHYTHM Sukhumvit 36-38

建物用途：住宅

敷地面積：約4,300m²

建物規模：496戸

■aspire Sathorn-Thapra

建物用途：住宅

敷地面積：約8,500m²

建物規模：1,219戸

【マレーシア】

■Stonor3

建物用途：住宅

敷地面積：約5,900m²

建物規模：400戸（予定）